

## 製品安全データシート (SDS)

作成日 2022/02/28

## 1：物質 混合物および企業 情報

1-1	製品名	テクノセラミックデイリークリーナー	英名	Techno-Ceramic Daily Cleaner
	製品番号	12027		
	用途	洗浄剤、クリーナー		
1-2	製造業者/供給者情報			
	製造元/供給元	AKEMI chemisch technische Spezialfabrik GmbH		
	製造元住所	Lechstrasse D 90451 Nurnberg deuchland		
	TEL	+44(171)635-9191		+49(0)911-64296-59
	製造担当部門	AKEMI Laboratory		
1-3	提供者情報			
	輸入元/総販売元	藤栄株式会社		
	住所	〒 587 0944 大阪府東大阪市若江西新町 4-5-25		
	担当部署	貿易 部		
	T E L	06-6725-5236		
	F A X	06-6725-3366		

## 2：危険有害性の要約

## 2-1 物質/混合物の分類

- ・ Skin Sens 1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

## 2-2 ラベル要素

- ・ 危険標識



- ・ 注意喚起語 警告
- ・ 注意書き

P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。

P102 子供の手の届かない所に置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。

P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

P501 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規制に従って廃棄すること。

## 2-3 追加情報：

殺生物性製品：2-methyl-2H-isothiazol-3-one、1,2-benzisothiazol3(2H)-oneが含まれている。

## 3：組成および成分情報

## 3-1 化学的特性：混合物

- 説明：以下の成分からなる。

2-プロパノール (propan-2-ol)	含有量	<1%
CAS：67-63-0	Flam.Liq.2	H225
EINECS：200-661-7	Eye Irrit.2	H319
インデックス番号：603-117-00-0	STOT SE 3	H336
登録番号：01-2119457558-25-xxxx		
2-methyl-2H-isothiazol-3-one	含有量	<1%
CAS：2682-20-4	Acute Tox.3	H301
EINECS：220-239-6	Acute Tox.3	H311
インデックス番号：613-326-00-9	Acute Tox.2	H330
登録番号：01-2120764690-50	Skin Corr.1B	H314
	Eye Dam.1	H318
	Aquatic Acute 1	H400
	Aquatic Chronic 1	H410
	Skin Sens.1A	H317
	STOT SE 3	H335
保存剤：ベンゾチアゾリン、メチルイソチアゾリノンと香料	含有量	<5 %
CAS：67-56-1	Flam.Liq.2	H225
EINECS：200-659-6	Acute Tox.3	H301
インデックス番号：603-001-00-X	Acute Tox.3	H311
登録番号：01-2119433307-44	Acute Tox.3	H331
	STOT SE 1	H370

- 追加情報：記載された危険指示はセクション16を参照のこと。

## 4：応急処置

## 4-1 応急処置の説明

- 一般的な初期手当
  - 具合が悪くなった人を新鮮な空気の中へ連れて行く。
- 飲み込んだ場合
  - 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息すること。
  - 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合
  - 皮膚への刺激はない。
- 眼に入った場合
  - 流水で数分間注意深く洗浄すること。
  - コンタクトレンズを使用していて容易に外せる場合は、外すし洗浄をすること。
  - 洗浄後、医師の診断を仰ぐこと。
- 飲み込んだ場合
  - 症状がある場合は医師に連絡すること。

4-2 急性症状および遅発性症状の最も重要な徴候症状  
関連情報はない。

4-3 医師の手当てと特別な処置が直ちに必要な状態  
関連情報はない。

## 5：火災時の措置

### 5-1 消火剤

- 適切な消火剤  
泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガスを使用する。  
粉末消火器、炭酸ガス、乾燥砂
- 不適当な消火剤  
フルジェット水

### 5-2 物質または混合物に起因する特別な危険性

加熱中または火災の際、有毒ガスが発生するおそれがある。  
以下のものが放出される。  
一酸化炭素 (CO)  
窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>)  
特定の火災条件下では、その他の有毒ガスが放出することもある。

### 5-3 消防士へのアドバイス

消火作業の際は、空気呼吸器を含め防護服（耐熱性）を着用する。  
爆発ガス、燃焼ガスを吸い込まないようにする。  
規定に従って火災の残骸と汚染された消化水を処分する。  
消火水は別で回収し、下水道に入り込まないようにする。

## 6：漏出時の措置

### 6-1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

漏洩場所を換気する。

### 6-2 環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。  
万一流れ出た場合は多量の水で希釈する。  
河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。  
水路または下水道に浸透した場合は、関係局に通知する。

### 6-3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

少量の場合は、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆っていて密着できる  
空容器に回収する。  
大量の場合は、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。

### 6-4 二次災害の防止策

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。  
床面に残ると滑る危険性があるため、こまめに処理する。

## 7：取り扱いおよび保管上の注意

- 安全な保管条件  
容器を密閉して保管すること。  
酸化剤、食品からは離して保管すること。

## 8：曝露防止及び保護措置

## 8-1 設備対策

- 作業場で監視を必要とする制限値のある成分：

67-63-0 2-プロパノール

WEL

短期値： 1250 mg / m<sup>3</sup> , 500 ppm長期値： 999 mg / m<sup>3</sup> , 400 ppm

## 8-2 保護具

- 呼吸器の保護具  
必要な個人用保護機器を使用すること。
- 手の保護具  
保護手袋を着用すること。
- 眼の保護具  
眼の保護具を着用すること。
- 皮膚及び身体の保護具  
長袖作業衣、必要に応じて保護服及び保護長靴を着用する。
- 衛生対策  
取扱い後は汚染箇所をよく洗う。

## 9：物質的及び化学的性質

## 9-1 基本的な物理化学的特性についての情報

- 一般情報

外観 形： 液状  
色： 無色

臭い 無臭

pH値 未定

状態の変化 融点／硬化点： 0°C  
沸点／沸点範囲： 180°C

引火点 適応なし

自動発火温度 製品は自動点火しない。

爆発限界 下限： 未定  
上限： 未定

20°Cでの蒸気圧 23hPa

20°Cでの密度 1g / cm<sup>3</sup>

水への溶解性／混和性 完全に混和性

- ・ 粘度  
20°Cでの粘度性：0.952mPas  
20°Cでの動粘度性：11s(DIN 53211/4)  
有機溶剤：0.3%  
水：99.5%

9-2 その他の情報 関連情報はない。

## 10：安定性および反応性

### 10-1 反応性

通常の保管・取扱い条件において安定と考える。

### 10-2 化学的安定性

通常の条件下では安定である。

### 10-3 危険な反応の可能性

強酸化剤に反応する。

過熱性ガス、煙の形成。

### 10-4 危険有害な分解生成物

関連情報はない。

### 10-5 混触危険物質

関連情報はない。

### 10-6 危険有害性分解性生物

関連情報はない。

## 11：有害性情報

### 11-1 毒性に関する情報

- ・ 急性毒性：これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

- ・ LD / LC50 分類に関連した値：

7732-18-5 水、蒸留、伝導性、清浄

経口

LD50

>89,800mg / kg (ラット)

- ・ 一次刺激作用：
- ・ 皮膚腐食性／刺激性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- ・ 重大な眼の損傷／刺激 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- ・ 呼吸器感作または皮膚感作 アレルギー反応をおこすおそれ
- ・ CMR 効果（発がん性、変異原性および生殖毒性）
- ・ 生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- ・ 発がん性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- ・ 生殖毒性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- ・ STOT 一回暴露 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- ・ STOT 繰り返し暴露 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- ・ 吸引の危険 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

## 1 2：生態学的情報

## 12-1 毒性

- ・ 水生生物毒性：関連情報はない。

## 12-2 持続性及び分解性

関連情報はない。

## 12-3 生物蓄積性

関連情報はない。

## 12-4 土壤中の移動

関連情報はない。

- ・ 追加の生態学的情報：

- ・ 一般的な注意事項：

製品を地下水や水路に入らないようにすること。

水危険性クラス1（ドイツ規制）（自己評価）：水に対してやや危険

## 12-5 PBT および vPvB 評価の結果

- ・ PBT：適応なし

- ・ vPvB：適応なし

## 12-6 その他の悪影響

関連情報はない。

## 1 3：廃棄上の注意

## 13-1 残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が

その処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

- ・ 汚染容器及び包装

空容器類を破棄するときは、内容物を完全に除去した後に産業廃棄物として

処理又は回収にまわす。

## 1 4：輸送上の注意

## 14-1 国際規制

- ・ 海上規制情報

規制対象外

## 14-2 国連番号

規制対象外

- ・ シッピングネーム

規制対象外

## 14-3 容器等級

規制対象外

## 14-4 海洋汚染物質

適応なし

## 14-5 特別の安全対策

適応なし

## 15：適用法令

## 15-1 物質の安全性、健康及び環境に関する規制／法律

該当なし

## 16：その他の情報

この情報は現在の知識に基づいています。ただし、特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

- 関連フレーズ

- H225 引火性の高い液体および蒸気
- H301 飲み込むと有毒
- H311 皮膚に接触すると有毒
- H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
- H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- H318 重篤な眼の損傷
- H319 強い眼刺激
- H330 吸入すると生命に危険
- H335 呼吸器への刺激のおそれ
- H336 眠気やめまいのおそれ
- H400 水生生物に強い毒性
- H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

- 推奨使用制限

テクニカルデータシート（TDS）を参照してください。

- SDS 発行部門：

研究室

- 連絡先：

Dieter Zimmermann

- 略語と頭字語：

RID	国境を越えた国際的な輸送は、鉄道による危険物の国際輸送に関する規則（Regulations on Rail）
IATA-DGR	
ICAO	国際民間航空機関
ICAO-TI	
ADR	欧州連合（EU）に関する欧州合意 道路による危険物の運送
IMDG	危険物に関する国際海上コード
IATA	国際航空運送協会
GHS	化学品の危険有害性
EINECS	既存の商業化学物質の欧州インベントリ
ELINCS	通知された化学物質の欧州リスト
CAS	ケミカルアブストラクトサービス（アメリカ化学協会の部門）
LC50	致死濃度 50%
LD50	致死量 50%

PBT	難分解性化学物質 (持続的な生物蓄積毒性)
vPvB	極難分解性有害物質
Flam.Liq.2	引火性液体 カテゴリー 2
Acute Tox.3	急性毒性 カテゴリー 3
Acute Tox.2	急性毒性 カテゴリー 2
Skin Corr.1B	皮膚腐食性/刺激 カテゴリー 1B
Eye Dam.1	重大な眼刺激性/眼刺激性 カテゴリー 1
Eye Irrit.2	重大な眼刺激性/眼刺激性 カテゴリー 2
Skin Sens.1	皮膚感作性 カテゴリー 1
Skin Sens.1A	皮膚感作性 カテゴリー 1A
STOT SE 3	特定標的臓器に対する毒性 (一回暴露) カテゴリー 3
Aquatic Acute 1	水生環境に有害/急性水生有害 カテゴリー 1
Aquatic Chronic 1	水生環境に有害/長期水生有害 カテゴリー 1
• *前回のデータから変更されたデータ	
REACH 1907/ 2006/EC 指令に従って適応	